

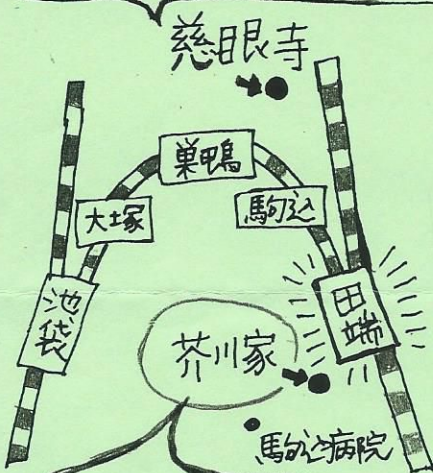


谷田橋通信

八月号  
二〇二一年

龍之介が眠る芥川家の菩提寺

「甲端のうちは 十月初めに引こせる程度に出来た。二階の設計は君と二人で考へたのと大体同じだ」(大正三年 恒藤氏への書簡より)



# 芥川龍之介

田端にずっと住んで100年記念特集

ご存知ですか?

この地で「羅生門」や「鼻」など多くの傑作が生まれました。



田端に暮らした芥川龍之介 作品「河童」から命名したものです!

谷田橋薬局の常連さんだっ! 単身で焼けてしまいましたが 当時は雇員客台帳もありました。 親戚やお客様から今でも当時の思い出 言葉を聞くことができます。

8/1 ポイントカード お申し込みは店頭にて 谷田橋薬局 谷田橋薬局 はじめます!!

現在お配りしている割引券は 7月31日をもって終了させていただきます。 利用は引き続き可能です。

龍之介手描きの地図: 動坂から自宅まで (大正5年9月21日書簡より)

動坂(文京区)から自宅までを示した龍之介手描きの地図 (三巻袋15枚) (命田「河童」に芥川龍之介を偲ぶ7月号 友粋)

2014年10月10日~ 田端女士木 記念館にて 芥川龍之介 田端転入 100年記念 企画展!!

夏其期開店時間変更のお知らせ

8/11(月)~16(土)の期間中

8:30~20:00  
↓  
9:00~20:00

ぼくたちもお待ちしてまーす!

芥川龍之介の世界はこの機会に 触れてみてはいかがでしょうか?

田端の家・間取り

龍之介書斎 お風呂 陶: 香取秀真宅 玄関

この部屋を増築

大正3年(1914)に転居した田端の家の間取り。大正43年(1924)に、1Fに書斎(8畳)を増築するが、実際には寢室として使用されていた。 参考資料: 河出書房新社「新文芸読本 芥川龍之介」